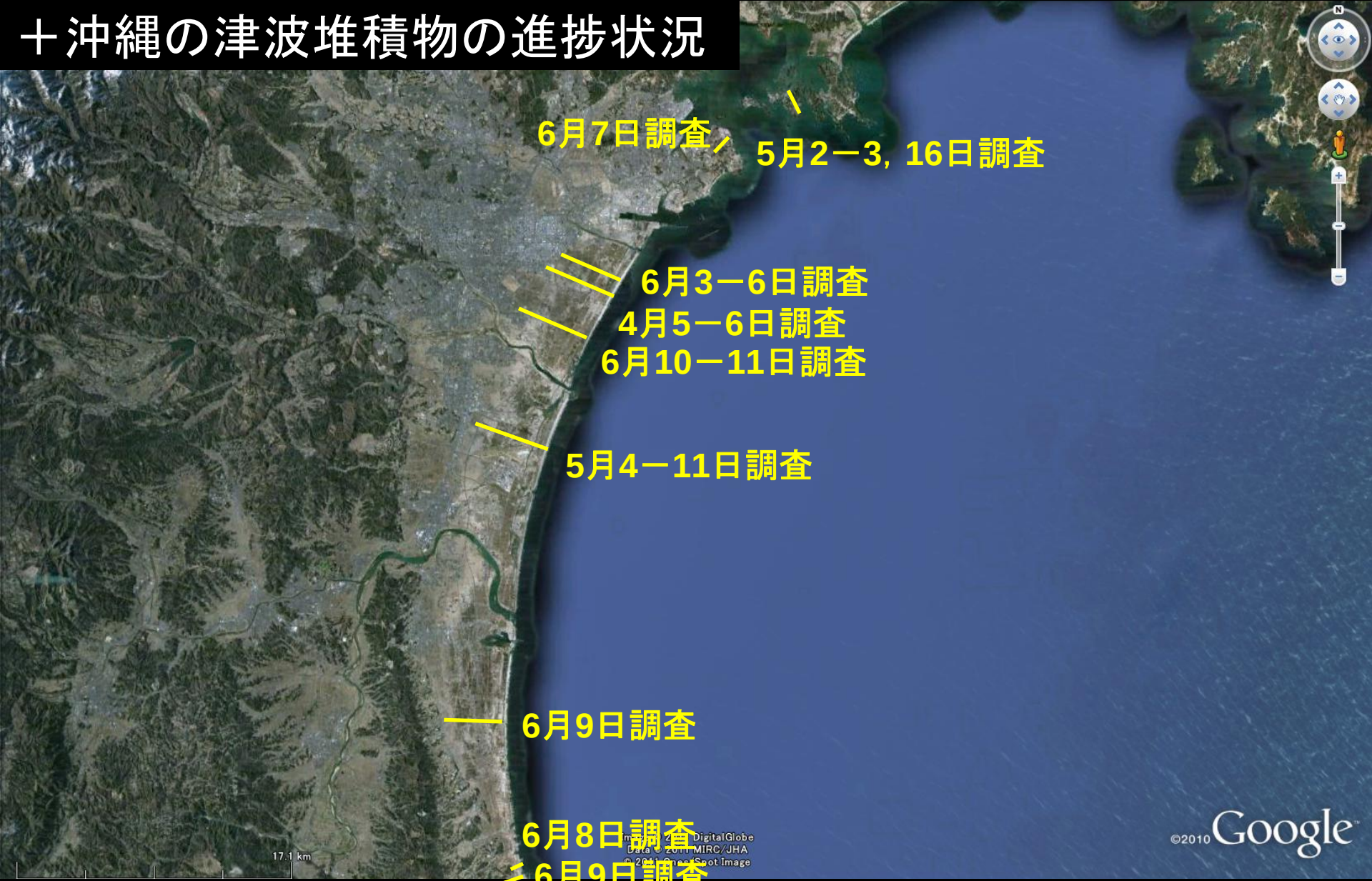


2011年東北地方太平洋沖地震・津波に伴う津波堆積物・津波石 ＋沖縄の津波堆積物の進捗状況

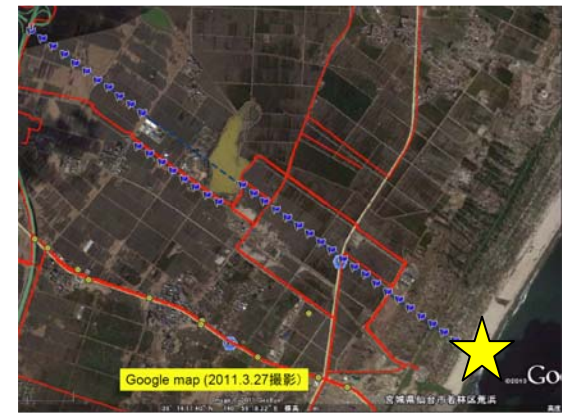


海岸部の侵食・堆積状況

離岸堤



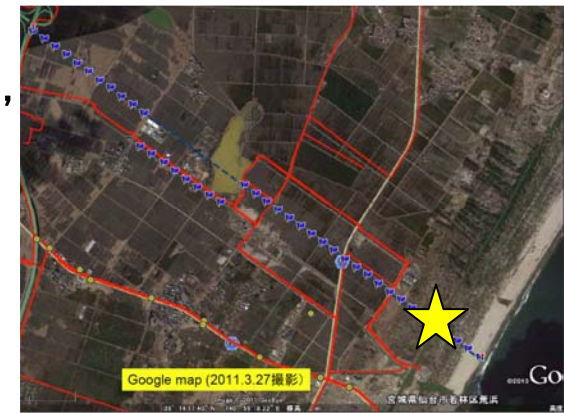
砂浜でのビーチの侵食・堆積は規模が小さい。防波堤裏のアスファルト上でさえ、1cm以下の砂しか堆積していない。



砂丘上, 沿岸林内



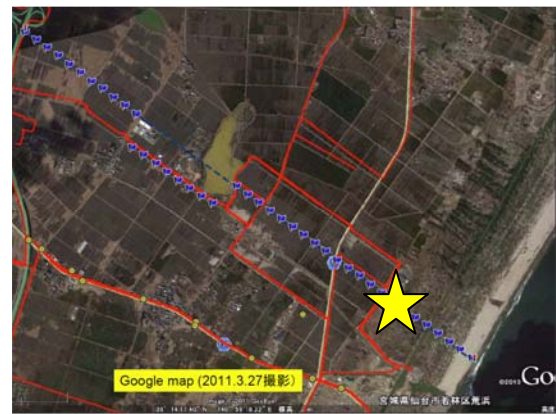
明瞭に識別できる津波堆積物が存在. 層厚は最大30cm程度だが, 多くの場合は5cm未満.



沿岸林の背後から田んぼに至るまで



砂の堆積はほとんど見られない。

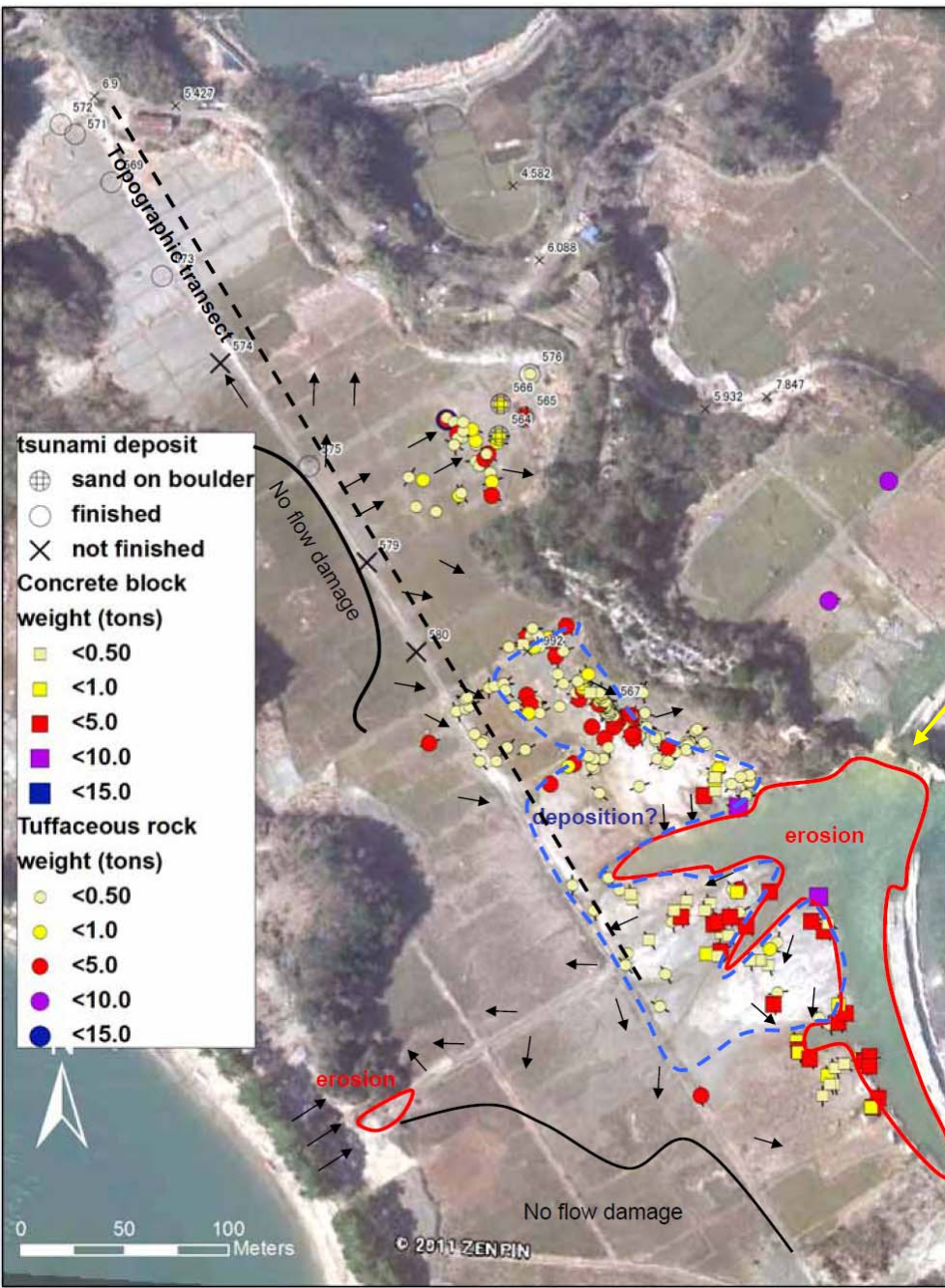


遡上限界付近の津波堆積物



層厚1mmに満たない砂層の上に、泥層が堆積。どの測線でも、遡上限界まで砂の分布が続く。

津波石の供給源



津波による砂礫移動が顕著



最大層厚: 83 cm

津波石上の津波堆積物

GPS564

